

スピードコントロールダイヤル

取付け方法



 **重要！**この説明書は、スピードコントロールダイヤルの取り付けのみ使用されます。スピードコントロールダイヤルの操作については、スマートドライブに付属している、取扱説明書を参照してください。またはカスタマーサポートまでお問合せください。

 **警告** – 使用前にスマートドライブ、車いす、アクセサリに付属するすべての説明書と安全情報を読み、それに従ってください。この説明書に記載された作業を行うことができない場合、臨床医、機器提供者、販売店、またはカスタマーサポートに連絡し、支援を求めてください。

注意事項：ファームウェアのバージョン2.2以降が必要です。それ以前のバージョンのファームウェアでは、スマートドライブのLEDは薄暗く点灯し、スピードコントロールダイヤルはスイッチコントロールボタンのように機能するか、全く機能しません。スマートドライブMX2+ウェアラブルアプリまたはプッシュトラッカーモバイルアプリで：ファームウェアのバージョンを確認するには「バージョン情報」を、ファームウェアのアップデートが必要な場合は「ワイヤレスアップデート」のセクションをご参照ください。※表示されている部品は、お使いのスマートドライブと若干異なる場合があります。

 Max Mobility, LLC,
300 Duke Drive, Lebanon, TN 37090 USA
U.S.A.: 800-637-2980 615-953-5350
Max Mobility, LLC is part of Permobil.

 ペルモビール株式会社
〒135-0004
東京都江東区森下2-7-6
☎:03-6659-9507
✉:info.jp@permobil.com

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。。

販売店：この取扱説明書は、本製品を使用する人に必ずお渡しください。
利用者（個人または介護者）：本製品を使用する前に、この説明書を読み今後の参考のために保存してください。

パート1：L/Rスイッチの位置とラバーインサートの選択

L/Rスイッチの選択：

スピードコントロールダイヤルは、どちらの手で操作するかによって、車いすのフレームの左側または右側に取り付けることができます。

スピードコントロールダイヤルを車いすに取り付ける前に、ラバー製のL/Rスイッチ（装置背面にあります）が正しい位置にあることを確認してください。右手で使用する場合は、スイッチを『R』にします。左手で使用する場合は『L』に切り替えてください。

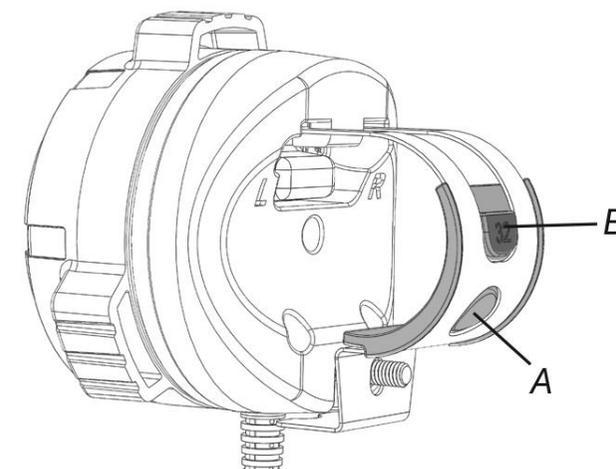
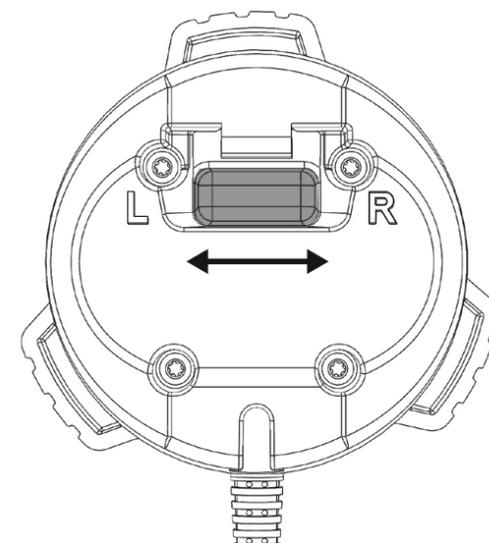
ラバーインサートの選択：

取り付けの前に、車いすフレームのチューブの直径に基づいて正しいゴム製インサートを選択します。その後、パート2の指示に従ってください。

注意：必要に応じて円周率を用い車いすチューブの直径を決定してください。メジャーを使うか短冊上に切り取った紙をチューブの周囲に巻き付けます。下の表をご活用ください。

円周	直径	ラバーインサート
2¾インチ (70mm)	7/8インチ (22mm)	#22
1¼インチ (80mm)	1インチ (25mm)	#25
89mm (3½インチ)	1⅛インチ (28mm)	#28
4インチ (100mm)	1¼インチ (32mm)	#32

車いすのチューブが丸くない場合は、最も確実な取り付けができるラバーインサートを使用してください。



ラバーインサートの配置についての注意点（パート2の説明参照）。取り付けの際、ラバーインサートをクランプの中に入れる事になります。正しく配置するために、『A』はクランプの丸い開口部に、『B』は繰り込みにフィットするようにします。

パート2：車いすに取り付ける

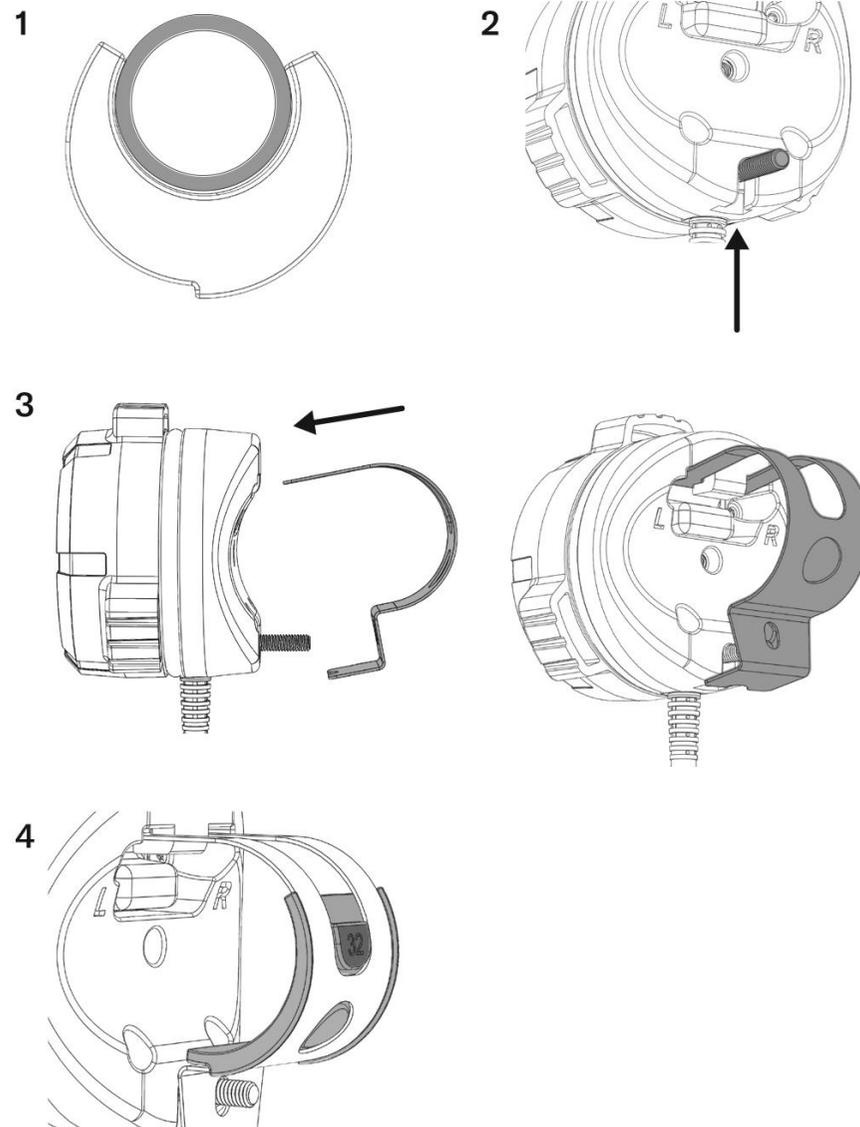
スピードコントロールダイヤルは、車いすのフレームの片側、ハンドリムから手を放すことなく確実にダイヤルを操作できる一に取り付けられます。

警告：スピードコントロールダイヤルがハンドリムから離れすぎていると、車いす捜査中にハンドリムから手を離さなければならず、車いすを制御できなくなる可能性があります。

車いすの座布シートの取り付け方法がボルトオン式になっている場合は、その部分のネジを緩めクランプを隙間に差込み、再度座布のボルトを締めてください。スピードコントロールダイヤルをハンドリムに近い位置に配置できるようにします。

オプションA：ダイレクトアタッチ（直付け）

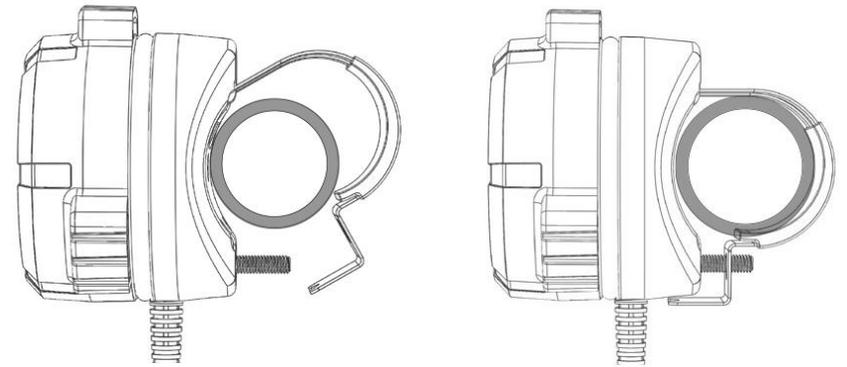
1. ラバーインサート#22、#25、#28を使用する場合は、フレームチューブに装着してください。
2. 角頭のボルトを背面のスロットにスライド挿入します。
3. 図のようにクランプに角度をつけ、クランプの上部をハウジングの後部にひっかけます。
4. ラバーインサート#32を使用する場合は、クランプの中に入れてください。



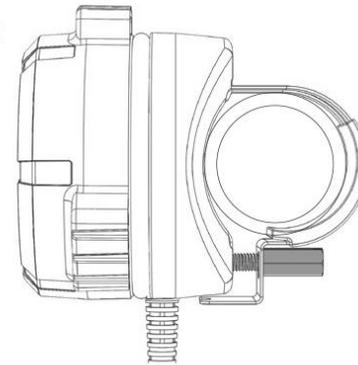
5. 車いすのフレームにフィットするよう、クランプの開口部を広げ車いすフレームにフィットさせます。クランプとハウジングを一緒に挟み、ボルトをクランプの穴に通します。
6. 六角ナットをボルトに取り付けます。
7. 付属の六角レンチまたはマイナスドライバーを使用し、しっかりと固定されるまで締め付けます。正しく固定されると、スピードコントロールダイヤルはフレームを中心とした回転はしなくなります。
8. 座布の表面にケーブルを通し、車いすの背もたれから出してください。付属の面ファスナーと結束バンドを使用して、ケーブルを車いすフレームとシート表面に固定してください。（本書の最終ページにある配線例を参照してください）。

⚠ 注意： ケーブルが車いすから出ていると引っかかって破損する場合があります。ご注意ください。

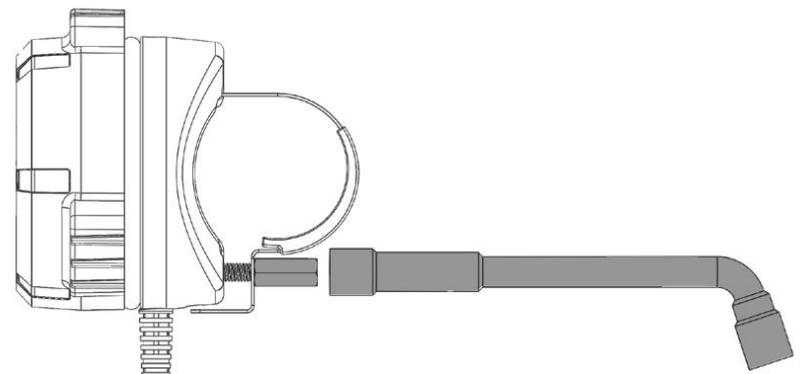
5



6

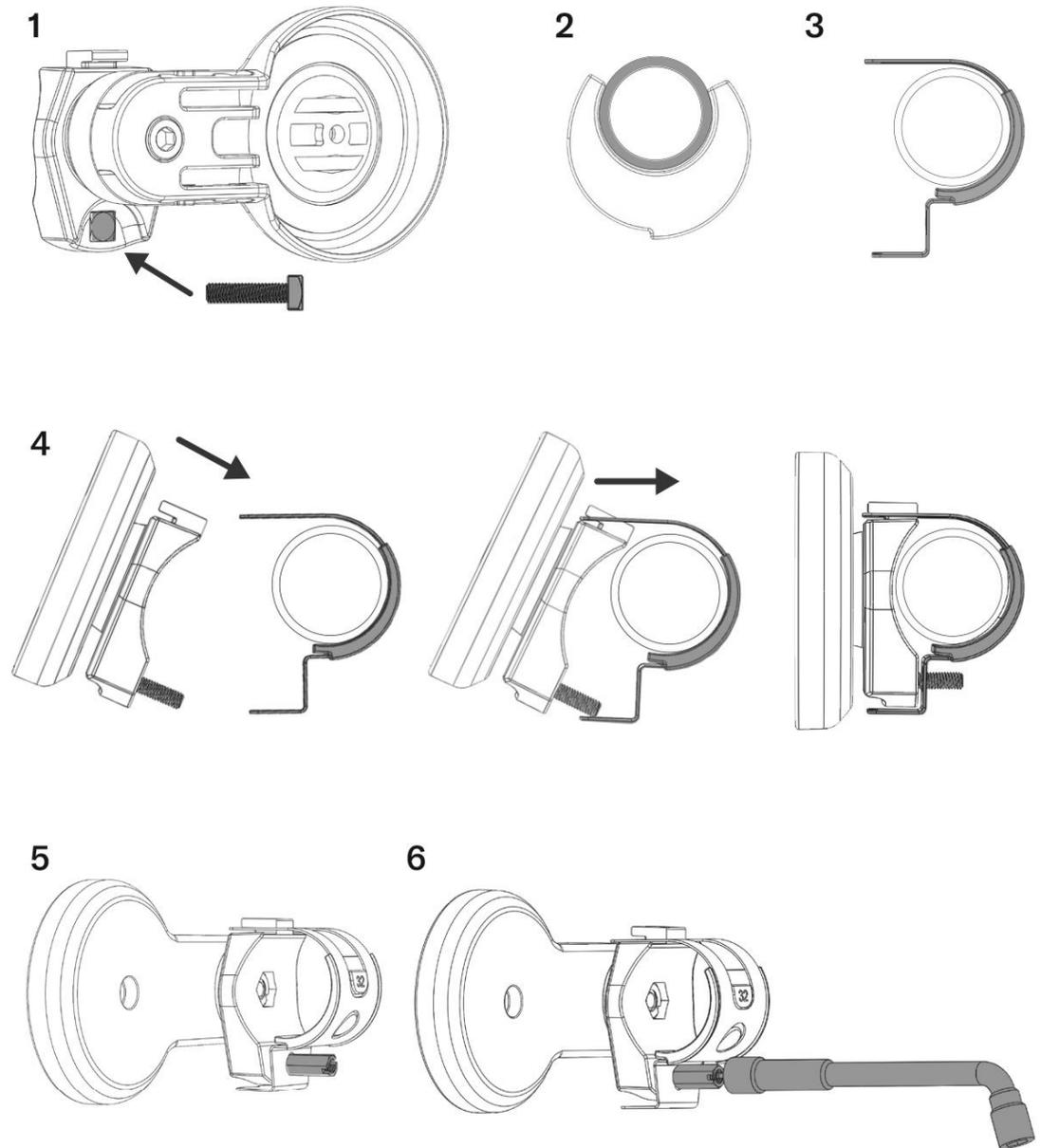


7



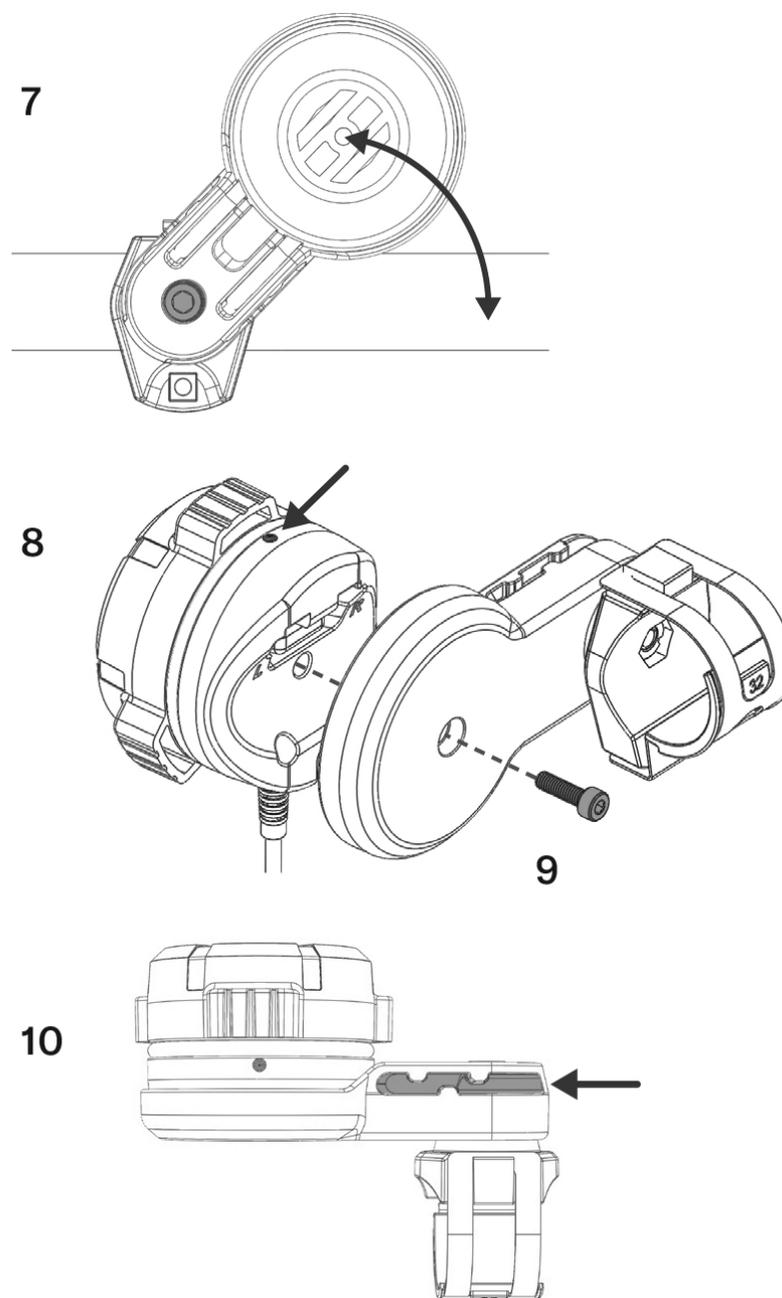
オプションB：アームの取り付け

1. 角頭ボルトをアーム取り付け金具に通す。
2. ラバーインサート#22、#25、#28を使用する場合、ラバーインサートをフレームチューブにセットし、ラバーインサートにクランプをセットします。その後、4に進みます。
3. ラバーインサート#32を使用する場合は、まずクランプの中に#32を入れてください。それからチューブに固定します。
4. アーム上部をクランプに引っかけます。クランプとハウジングを一緒に挟み、クランプをボルトの端に押し付けます。
5. 六角ナットをボルトに取り付けます。
6. 付属の六角レンチまたはマイナスドライバーを使用し、アームがフレームチューブに固定されるまで締め付けます。正しく固定されると、アームはフレームを中心とした回転はしなくなります。



7. アームをお好みの位置まで回転させます。5mm六角レンチを使い外側のネジを締め、アームを固定します。
8. スピードコントロールダイヤルをアームの“ポケット”に入れます。座った状態からスピードコントロールダイヤルのLEDが見えるようにセットしてください。
9. M4ネジと付属の3mm六角レンチでアームにスピードコントロールダイヤルを固定します。
10. ケーブルはアームのスロットに通してください。
11. 布の表面にケーブルを通し、車いすの背もたれから出してください。付属の面ファスナーと結束バンドを使用して、ケーブルを車いすフレームとシート表面に固定してください。（本書の最終ページにある配線例を参照してください。）

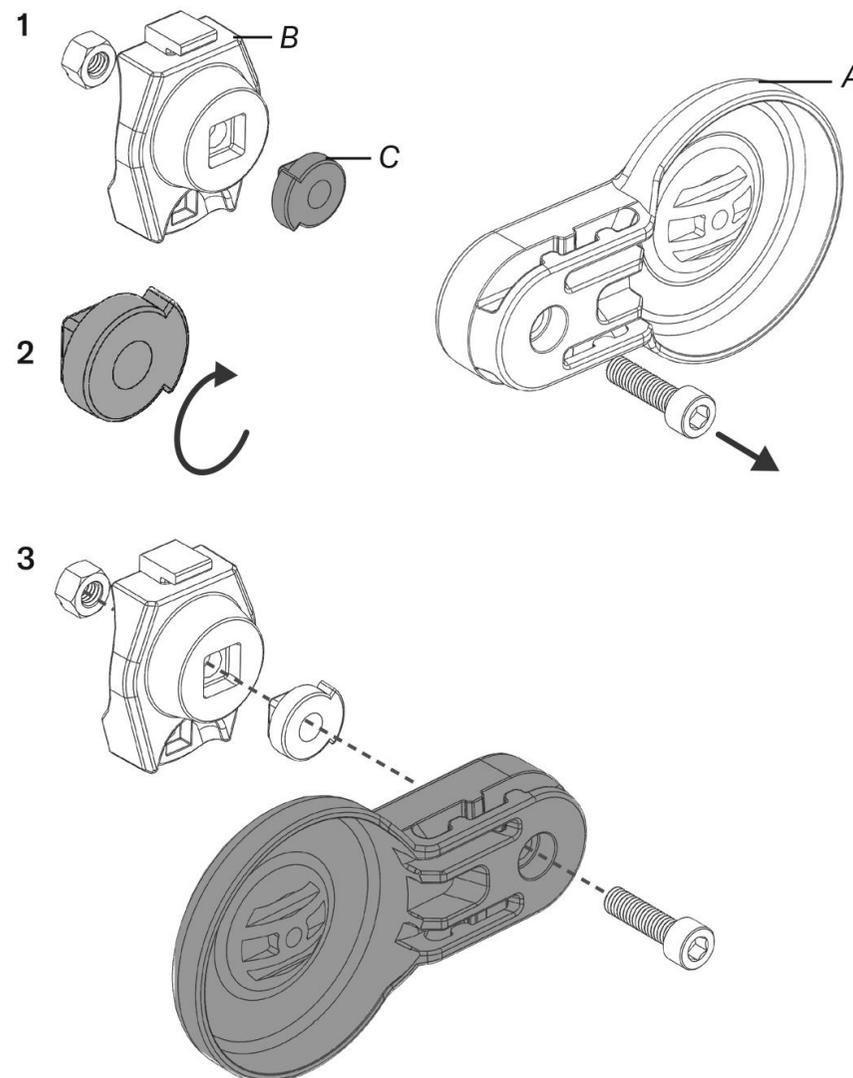
⚠ 注意： ケーブルが車いすから出ていると引っかかって破損する場合があります。ご注意ください。



アタッチメントアーム：回転調整

アタッチメントアームを車いすの左側に取り付ける場合、または操作方法が異なる場合は、この説明に従ってください。

1. 付属の5mm六角レンチを使いM6ボルトを取り外します。アーム (A) をマウントブラケット (B) からはずします。
2. アームストップピース (C) をブラケットから取り出します。
 - 左側に取り付ける場合は、アームストップを180°回転させて戻してください。
 - アームを回転させたい場合は、アームストップピースを別の方向に回転させることができます。
3. ご希望の角度に設定できたら、すべての部品を組み立て、ボルトで固定してください。ボルトの締め付けはアームの調整に必要な加減になるように締めます。



ケーブルコネクタ用マグネットホルダー

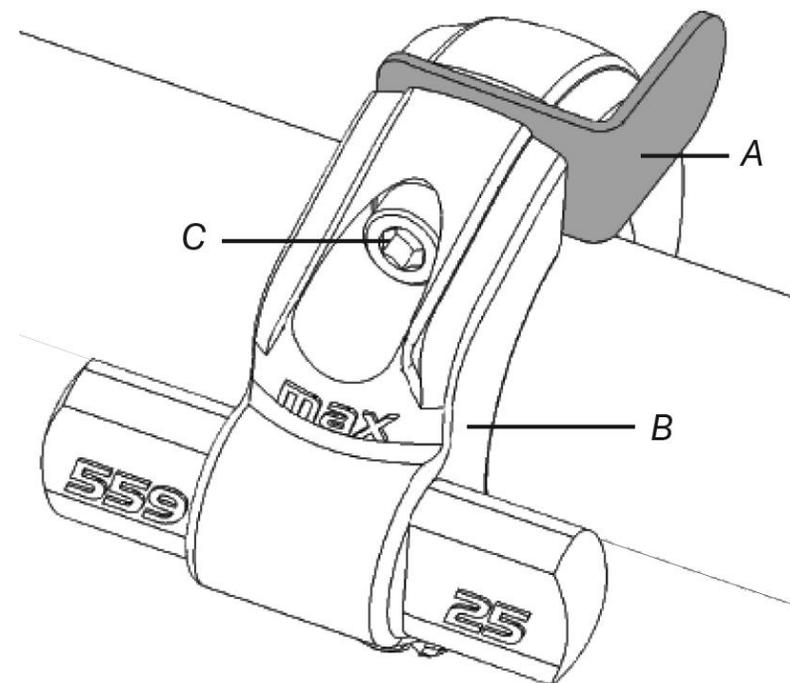
ケーブルコネクタがスマートドライブに接続されていないときは、付属のマグネットホルダーで車いすに固定することができます。このマグネットホルダーはスマートドライブの固定車用クランプに装着されます。

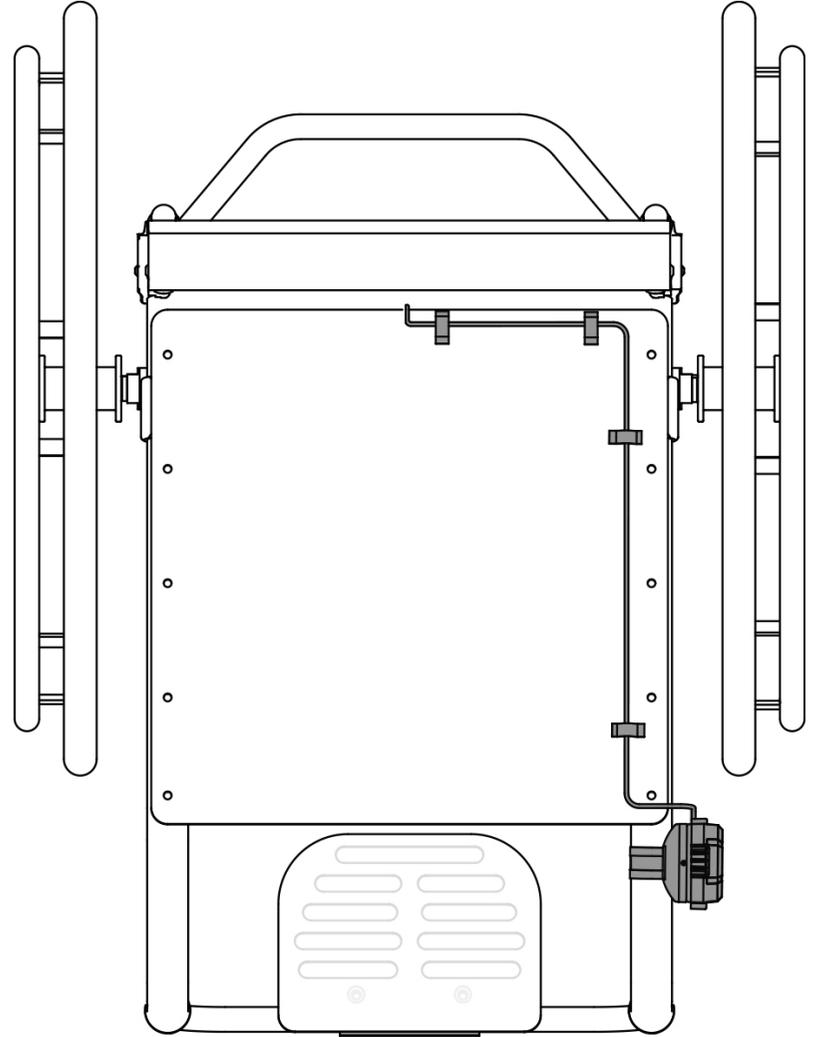
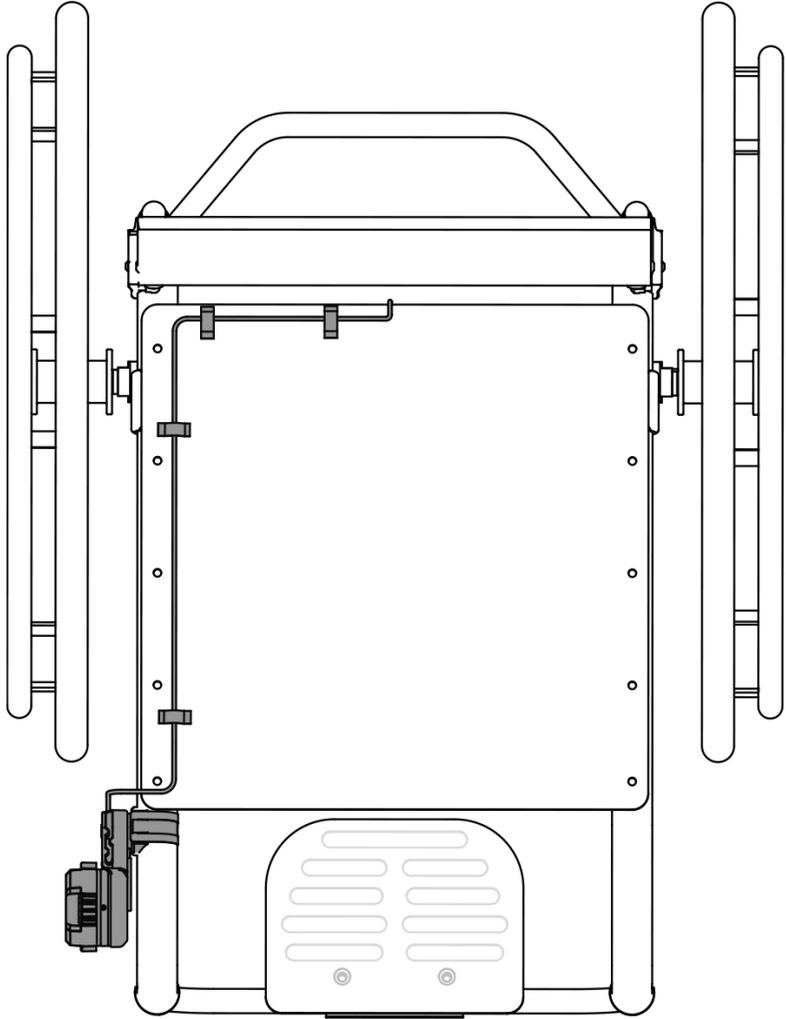
警告：マグネットホルダーの取り付けは、固定車用クランプの取り付けに影響を及ぼします。クランプの取り付け、位置、方向は、スマートドライブが正しく機能するために非常に重要です。スマートドライブが安全に、そして意図したとおりに昨日するように、以下のステップを実行する際には、“固定車用クランプの取り付け方法”を読み、それに従ってください。

マグネットホルダーを取り付けるには

1. マグネットホルダー（A）を固定車用クランプの（B）の前部と後部の間に設置します。
2. 上側ボルト（C）をホルダーの穴に通し、しっかりと締めます。
3. 下側ボルトを締めます。

注意：ガタツキを防ぐため、まず上側のボルトを締め、次に下側ボルトを締めてください。





スマートドライブ

スピードコントロールダイヤル サプリメンタル・トレーニングガイド

注意：車いすのフレーム右側に付けた場合の例です。



1

ダイヤルを“停止”位置まで回します。



2

スピードコントロールダイヤルの側面をLED（青色）が点灯するまで押し続けます。



3

お好みのスピードになるまで、ダイヤルを前に回します。ダイヤルを前後に回してスピードの調整をしてください。



4

停止するには、“停止”位置まで回転して戻り、ハンドリムを握って止まります。スピードコントロールダイヤルの側面を押して、パワーアシストをオフにします。

permobil

ペルモビール株式会社
〒135-0004東京都江東区森下2-7-6
Tel: 03-6659-9500
Fax: 03-6659-9507
Mail: info.jp@permobil.com